

第 1 回総合教育会議における
第 3 期教育振興基本計画（案）に対する教育委員のご意見について

	教育委員のご意見	回 答
1	<p>基本理念（計画の目標）</p> <p>○基本理念について 計画策定の趣旨に記載されている「誰一人取り残さない」という言葉は大変重要である。この考え方を基本理念に加えてはどうか。</p>	<p>基本理念に次の文を加えます。</p> <p>《目指す姿》 ○すべての県民が生き生きと自分らしく暮らせる「真の幸せ（ウェルビーイング）」の向上 ○SDGs（持続可能な開発目標）に掲げられた「質の高い教育」を目指し、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現（P2）</p> <p style="text-align: right;">（教育企画課）</p>
2	<p>基本方針 1 方向性② 「家庭の教育力の向上」</p> <p>○家庭教育の役割について 「家庭教育とは」という基本的な部分（生活リズム、しつけ、安全、健康、ゆとり、思いやり、ルール作り、夢など（文科省家庭教育手帳より））の啓発に関する内容があったら良いのではないかと思う。</p>	<p>家庭教育の役割について、次のように記載します。</p> <p>●家庭教育の役割の啓発 ・家庭教育はすべての教育の出発点であり、子どもたちが「心の安全基地」である家庭の中で、自己肯定感を高めるとともに、基本的な生活習慣・生活能力、豊かな情操、思いやり、基本的倫理観など「生きる力」を育むことができるよう、家庭教育の重要性についての啓発の推進（P11）</p> <p style="text-align: right;">（生涯学習・文化財室）</p>
3	<p>基本方針 2 方向性② 「ICTを活用した教育の推進」</p> <p>○「ICT教育」と「教育DX」の区別について 「ICT教育」、「ICTを活用した教育」という表現が使われているが、最近の文科省の資料では、「教育DX」というもう少し幅広い概念を持った文言が利用されている。本計画においても区別して適用すべきである。</p>	<p>「ICT教育」と「教育DX」について用語の解説を次のように記載します。</p> <p>ICT教育：パソコンやタブレット端末などをネットワークに接続して、教員と生徒、生徒同士が学習内容を共有するなど、ICT（情報通信技術）を活用した教育（P24）</p> <p>教育DX：デジタル環境の整備やICT教育に取り組むことにより、児童生徒の力を最大限引き出すとともに、業務の効率化など教育現場の負担軽減を図り、ひいては教育をより良い方向に変革していくこと（P24）</p> <p style="text-align: right;">（教育企画課）</p>

※上記以外のご意見については、既に計画（案）に反映済み